

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場会社名 日本金銭機械株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6418 URL <https://www.jcm-hq.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役上席執行役員 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6643-8400
 経営企画本部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 有 (ホームページに掲載)
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	30,329	36.1	4,802	140.4	4,936	109.2	4,096	143.0
2024年3月期第3四半期	22,282	17.3	1,997	123.8	2,359	62.1	1,685	43.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 4,247百万円 (17.2%) 2024年3月期第3四半期 3,624百万円 (△3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	151.36	—
2024年3月期第3四半期	57.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	48,293	30,427	63.0	1,129.83
2024年3月期	47,698	28,655	60.1	1,018.44

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 30,427百万円 2024年3月期 28,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	7.00	—	19.00	26.00
2025年3月期	—	14.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	36.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	20.2	5,100	79.6	4,900	37.3	3,900	18.8	144.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	29,672,651株	2024年3月期	29,672,651株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,741,296株	2024年3月期	1,535,927株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	27,061,375株	2024年3月期3Q	29,351,206株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、引き続き緩やかな回復基調にある一方で、地政学的リスクに起因した原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇や、各国の金融政策による不安定な為替変動の影響などにより、依然として先行きは不透明な状況にあります。また、米国新政権による政策等が、経済や金融市場に及ぼす影響についても引き続き注視する必要があります。

当社グループの主力市場であるゲーミング市場においては、カジノホテル等における設備投資需要は、引き続き高い水準で推移しており、海外のコマーシャル市場においても、セルフレジ精算機の普及拡大に伴う需要は堅調でありました。その一方で、当中間期以降は国内の新紙幣の改刷需要が一巡したことにより、国内各市場における設備投資意欲は慎重になる傾向にありました。

このような状況の下、ゲーミング市場においては顧客のニーズに沿ったシステム製品の提案等を含む多角的なマーケティング活動の実施に加えて、カジノホールにおける現金業務の自動化・省力化等に資する高付加価値製品等の新製品の販売促進活動を実施いたしました。また、海外コマーシャル市場では、欧州地域やアジア地域における当社製品の更なるシェア拡大を図るための販売施策を推進するとともに、北中南米地域においては、引き続き市場開拓を進めるべく、各地域や市場のニーズに応じた新製品開発、販路拡大に向けた代理店の拡充による販売体制の構築に注力いたしました。国内の各市場においては、新紙幣の改刷対応が一巡したことに伴う製品需要の停滞が見られる中、各顧客に対する積極的な製品提案活動に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は30,329百万円（前年同四半期比36.1%増）となりました。利益面では、主に当中間期まで需要が継続した新紙幣の改刷対応に伴う収益性の高い製品の販売増加が寄与したことなどにより、営業利益は4,802百万円（前年同四半期比140.4%増）、経常利益は4,936百万円（前年同四半期比109.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,096百万円（前年同四半期比143.0%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の平均為替レートは、米ドル151.63円（前年同四半期は139.56円）、ユーロは164.70円（前年同四半期は151.21円）で推移いたしました。また、当第3四半期連結会計期間末の時価評価に適用する為替レートは、米ドル158.18円（前連結会計年度末は151.42円）でありました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①グローバルゲーミング

北米及び欧州地域におけるカジノゲーム機搭載用の紙幣識別機ユニット及びプリンターユニットの販売が増加したことなどから、セグメント売上高は16,395百万円（前年同四半期比41.4%増）、セグメント利益は3,597百万円（前年同四半期比86.7%増）となりました。

②海外コマーシャル

欧州及びアジア地域におけるセルフレジ精算機や券売機向けの紙幣還流ユニットの販売が増加したことなどから、セグメント売上高は4,604百万円（前年同四半期比7.7%増）となりました。一方で、北中南米地域の新市場開拓に向けた新製品の研究開発等の先行投資を引き続き積極的に実施したことから、セグメント損失は411百万円（前年同四半期は50百万円の損失）となりました。

③国内コマーシャル

新紙幣の改刷対応における更新需要は一巡したものの、駐車場精算機及び飲食店券売機向けの紙幣還流ユニットの販売実績が順調に推移したことなどから、セグメント売上高は3,314百万円（前年同四半期比77.0%増）、セグメント利益は1,130百万円（前年同四半期比362.6%増）となりました。

④遊技場向機器

新紙幣の改刷対応を後押しとした紙幣搬送システム等の周辺機器の販売が増加したことなどから、セグメント売上高は6,015百万円（前年同四半期比32.6%増）、セグメント利益は1,536百万円（前年同四半期比98.3%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて594百万円増加し、48,293百万円となりました。

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べて767百万円増加し、40,910百万円となりました。「現金及び預金」が2,525百万円、「電子記録債権」が308百万円それぞれ増加した一方、棚卸資産が2,152百万円減少いたしました。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べて156百万円減少し、7,274百万円となりました。

繰延資産は、社債発行費の償却により前連結会計年度末に比べて15百万円減少し、107百万円となりました。

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,022百万円減少し、8,238百万円となりました。契約負債の増加などにより「その他」が392百万円増加した一方、「支払手形及び買掛金」が1,541百万円減少いたしました。

固定負債合計は、前連結会計年度末に比べて154百万円減少し、9,627百万円となりました。借入金返済により「長期借入金」が90百万円減少いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,772百万円増加し、30,427百万円となりました。主に自己株式の買付により「自己株式」が1,559百万円増加し、また、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより「利益剰余金」が3,184百万円、在外子会社の時価評価による「為替換算調整勘定」が149百万円それぞれ増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて2,525百万円増加し、15,048百万円になりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は4,996百万円（前年同四半期は4,297百万円の支出）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益5,042百万円、棚卸資産の減少2,514百万円などにより資金が増加した一方、仕入債務の減少1,728百万円、法人税等の支払770百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は191百万円（前年同四半期は374百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入116百万円などにより資金が増加した一方、有形固定資産の取得による支出304百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は2,427百万円（前年同四半期は1,093百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入1,200百万円により資金が増加した一方、長期借入金の返済1,050百万円、自己株式の取得1,576百万円、配当金の支払910百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

また、これらのほかに、現金及び現金同等物に係る換算差額148百万円の資金の増加がありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年8月7日付に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,522,582	15,048,335
受取手形、売掛金及び契約資産	6,575,455	6,848,932
電子記録債権	481,028	789,891
有価証券	58,404	36,529
商品及び製品	12,209,054	10,285,236
仕掛品	1,195,138	1,292,426
原材料及び貯蔵品	6,159,975	5,834,481
その他	1,135,852	974,300
貸倒引当金	△193,922	△199,296
流動資産合計	40,143,568	40,910,836
固定資産		
有形固定資産	3,950,375	3,948,492
無形固定資産	219,772	198,609
投資その他の資産		
その他	3,334,003	3,200,244
貸倒引当金	△72,611	△72,635
投資その他の資産合計	3,261,392	3,127,608
固定資産合計	7,431,539	7,274,710
繰延資産	123,098	107,531
資産合計	47,698,207	48,293,078
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,583,516	3,042,349
1年内返済予定の長期借入金	1,260,000	1,500,000
未払法人税等	392,121	478,352
賞与引当金	366,624	183,907
役員賞与引当金	36,000	18,000
その他	2,622,456	3,015,442
流動負債合計	9,260,718	8,238,051
固定負債		
社債	6,000,000	6,000,000
長期借入金	3,540,000	3,450,000
その他	242,017	177,267
固定負債合計	9,782,017	9,627,267
負債合計	19,042,736	17,865,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,316	2,220,316
資本剰余金	2,764,839	2,760,065
利益剰余金	24,570,828	27,755,313
自己株式	△2,353,842	△3,913,098
株主資本合計	27,202,141	28,822,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	287,152	289,794
為替換算調整勘定	1,166,175	1,315,367
その他の包括利益累計額合計	1,453,328	1,605,161
純資産合計	28,655,470	30,427,759
負債純資産合計	47,698,207	48,293,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	22,282,549	30,329,944
売上原価	13,679,804	17,823,340
売上総利益	8,602,745	12,506,604
販売費及び一般管理費	6,605,295	7,703,921
営業利益	1,997,449	4,802,683
営業外収益		
受取利息	11,626	25,247
受取配当金	39,028	39,479
為替差益	324,653	248,456
その他	59,216	23,828
営業外収益合計	434,524	337,012
営業外費用		
支払利息	19,692	75,965
貸倒損失	—	58,257
その他	52,715	69,302
営業外費用合計	72,408	203,525
経常利益	2,359,566	4,936,170
特別利益		
固定資産売却益	2,951	90,025
投資有価証券売却益	—	399
関係会社株式売却益	—	18,991
特別利益合計	2,951	109,417
特別損失		
固定資産除却損	1,033	0
関係会社清算損	—	2,914
特別損失合計	1,033	2,914
税金等調整前四半期純利益	2,361,484	5,042,672
法人税、住民税及び事業税	573,982	859,195
法人税等調整額	101,633	87,354
法人税等合計	675,616	946,550
四半期純利益	1,685,868	4,096,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,685,868	4,096,122

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,685,868	4,096,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,728	2,641
為替換算調整勘定	1,787,049	168,342
持分法適用会社に対する持分相当額	26,925	△19,151
その他の包括利益合計	1,938,703	151,832
四半期包括利益	3,624,571	4,247,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,624,571	4,247,955
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,361,484	5,042,672
減価償却費	274,597	376,797
有価証券売却損益(△は益)	—	△399
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△18,991
関係会社清算損益(△は益)	—	2,914
有形固定資産除売却損益(△は益)	△1,917	△90,025
持分法による投資損益(△は益)	48,377	10,471
受取利息及び受取配当金	△50,654	△64,727
支払利息	19,692	75,965
為替差損益(△は益)	△386,418	△208,281
引当金の増減額(△は減少)	△174,564	△199,372
売上債権の増減額(△は増加)	△1,301,099	△462,003
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,062,503	2,514,944
仕入債務の増減額(△は減少)	499,556	△1,728,484
未収消費税等の増減額(△は増加)	△96,681	603,326
その他	1,026,998	△90,706
小計	△3,843,134	5,764,099
利息及び配当金の受取額	50,136	64,211
利息の支払額	△17,396	△61,053
法人税等の支払額	△486,657	△770,304
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,297,051	4,996,953
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△73,105	—
有価証券の純増減額(△は増加)	455,385	23,657
有形固定資産の取得による支出	△699,124	△304,209
有形固定資産の売却による収入	5,490	116,762
無形固定資産の取得による支出	△24,495	△24,757
投資有価証券の取得による支出	△1,681	△1,494
投資有価証券の売却による収入	5,146	753
関係会社株式の売却による収入	—	21,670
差入保証金の差入による支出	—	△24,327
その他	△42,486	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△374,870	△191,843
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△600,000	△1,050,000
配当金の支払額	△410,181	△910,161
リース債務の返済による支出	△83,515	△90,758
自己株式の取得による支出	△288	△1,576,528
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,093,985	△2,427,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	629,980	148,091
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,135,927	2,525,752
現金及び現金同等物の期首残高	13,204,447	12,522,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,068,520	15,048,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 財務諸表 計上額
	グローバル ゲーミング	海外コマー シャル	国内コマー シャル	遊技場 向機器	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,597,433	4,275,160	1,873,053	4,536,901	22,282,549	—	22,282,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,597,433	4,275,160	1,873,053	4,536,901	22,282,549	—	22,282,549
セグメント利益又は 損失(△)	1,927,142	△50,643	244,441	774,517	2,895,458	△898,008	1,997,449

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに配分していない全社費用です。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 財務諸表 計上額
	グローバル ゲーミング	海外コマー シャル	国内コマー シャル	遊技場 向機器	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,395,275	4,604,752	3,314,857	6,015,060	30,329,944	—	30,329,944
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,395,275	4,604,752	3,314,857	6,015,060	30,329,944	—	30,329,944
セグメント利益又は 損失(△)	3,597,935	△411,446	1,130,677	1,536,173	5,853,340	△1,050,656	4,802,683

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに配分していない全社費用です。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,217,100株の取得を行いました。また、2024年7月24日開催の取締役会決議に基づき、2024年8月23日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式12,100株の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結会計期間において単元未満株式の買取りによる増加も含め、自己株式が1,559,255千円増加した一方、資本剰余金が4,773千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,760,065千円、自己株式が3,913,098千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。